

2001 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に
川崎医科大学附属病院において、病理検査のため組織を採取された方およびご家族の方へ
- 「中咽頭癌におけるウイルス感染と癌化、および癌微小環境に関する
分子病理学的アプローチ」 へのご協力のお願い -

研究責任者 川崎医科大学 病理学 講師 伊禮 功

研究分担者 川崎医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 准教授 福田 裕次郎

1. 研究の概要

本研究は中咽頭癌において、発がんに関連した p16 蛋白や、癌の免疫からの逃避機構に関連した免疫関連分子 CD25,CCR4,FoxP3 の発現状態を免疫染色を行って調べることで、中咽頭癌の様々な特徴を観察し、今後の診断や治療に役立てることを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2001 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に川崎医科大学附属病院において、病理検査のため組織を採取された方 100 名を研究対象とします。

2) 研究期間

研究期間は倫理委員会承認日～2025 年 7 月 31 日

3) 研究方法

2001 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に当院にて、生検、および手術時に摘出された中咽頭癌組織について、p16 蛋白や免疫関連分子 CD25,CCR4,FoxP3 の発現状態を免疫染色を行って調べます。

4) 使用する試料・情報の種類

生検、および手術で摘出した組織等
診療情報：病理検体番号、病歴

5) 試料・情報の保存

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学病理学教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施設可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等をご覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮

なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025年4月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学 病理学教室

氏名：伊禮 功

電話：086 462 1111 内線 25508 平日 8時30分～17時0分

e-mail:irei@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、の結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。